

平成 24 年度（公財）全国高等学校体育連盟自転車競技専門部理事会

提 案 事 項

技術審判部会

下記のとおり、提案いたしますのでご審議のほどお願いいたします。

1 2013年北部九州総体（大分インターハイ）実施要項について

(1) 実施要項 4 競技日程 種目 ケイリン

平成 24 年（現行）53 名エントリー（例）

1 回戦 7 名×5 組	⇒ 2 回戦	⇒ 決勝 8 名	(19 レース)
6 名×3 組 敗者復活戦			

平成 25 年度（改正）

1 回戦 7 名×5 組 2 回戦	⇒ 準決勝	⇒ 決勝 6 名	(22 レース)
6 名×3 組 敗者復活戦		7~12 位決定戦	

(2) 別表についてのタイム制限について

ア 団体種目のタイム制限

今後のインターハイ開催を見据えて大会経費削減への協力、インターハイのステータス向上、そして、出場枠を絞り込むことで各学校の選手強化策を期待する。以上の理由から提案する。

- ①参加チーム数を 20 チーム程度として、そのチーム数を元に標準タイムを設定する。
- ②なお、ブロック大会の記録を精査したところチーム・パーシュート（24 校）、チーム・スプリント（27 校）がクリアをしている。
- ③団体種目のブロック出場制限（ブロック枠）は撤廃する。ただし、各ブロックの出場総数内とする。（理事会修正）

（注意事項）

各ブロック大会（都道府県予選会）を開催するにあたり、競技規則を順守すること。

- (1) 手動計時を正式結果とする場合は、3 名による計時員の配置とする。
- (2) コーナーラバーパットを使用すること。
- (3) 図面等による距離補正を行うこと。

イ 平成 25 年度 別表タイム制限

(1) 1 km タイムトライアル 1 分 12 秒 500 以内 → 1 分 12 秒 000 以内

(2) 3 km インディヴィデュアル・パーシュート
3 分 54 秒 000 以内 → 3 分 50 秒 000 以内

(3) チーム・スプリント
(周長 400m) 1 分 25 秒 800 以内 → 1 分 24 秒 000 以内
(周長 333.33m) 1 分 11 秒 500 以内 → 1 分 09 秒 500 以内
(周長 500m) 1 分 47 秒 250 以内 → 1 分 45 秒 500 以内
(250m) 54 秒 500 以内 → 52 秒 000 以内

(4) 4 km チーム・パーシュート
5 分 02 秒 600 以内 → 4 分 47 秒 000 以内

ウ 別表タイム制限の見直しの明記と算出式等も記載する。

2 技術審判部会名称について

技術審判部会 ⇒ 競技部会

競技運営部会（理事会修正）